

わくわくファミサポ通信

登録会員数	
依頼会員	125
援助会員	13
両方会員	1
合計	138
	R5.7月末現在

vol.1

令和5年8月発行

ファミリー・サポート・センター事業は、「育児の援助を受けたい人」と「育児の援助を行いたい人」が会員となり、子育て中の親子を支援する会員同士の助け合い事業です。子どもを預けるのも、預かるのもちょっと不安な方へ、ファミサポ活動の一部をご紹介します。



援助会員さんが学童にお迎えに来てくれました！

送迎サポート
ファミサポの依頼の半数以上は送迎です。保育園への送り迎えや、学童から習い事への送迎もおこなっています。



習い事へ向かいます！援助会員さんともすっかり仲良しです♪

預かりサポート

産前・産後は思うように外出できないことも多いのでは？お母さん自身の通院や上のお子さんの通園など、いろいろと用事はありますよね。そんな方へのお手伝いもしています。

今日はお母さんの用事のため、援助会員さんとすくすくでお留守番です！

特に用事がなくても、お母さんのリフレッシュとして赤ちゃんを預かったり、お母さんが赤ちゃんのお世話しやすいように上のお子さんを預かったりもしています。

※赤ちゃんの預かりは生後3か月からご利用できます。



おもちゃで遊んでくれたり、絵本を読んでくれたり、あっという間！楽しかったね♪

おれこうさんでした！お母さんもりリフレッシュできました♡



依頼会員Aさん

仕事をしていると習い事の送迎のために毎回早退するのが難しいので、学童まで迎えに行き習い事まで送っていただけるのは本当に助かります。援助会員さんのお気遣いで送り届けた後メールをくれるのも安心です。子どももすっかり援助会員さんに懐いて、毎回会えるのを楽しみにしています。

利用者の声

子育てがひと段落し何かできることはないかと思いついて踏み出してみました。はじめは不安でしたが、久しぶりの赤ちゃんは本当にかわいく癒されました。お母さんにもリフレッシュできたと、とても喜んでいただけただけ嬉しく思っています。自分にできることがこんな形で人の役に立てて、久しぶりに充実感を味わうことができました。



援助会員Bさん

援助会員さんに研修会に参加していただきました！

安心・安全にお子さんを預かるため、援助会員対象に様々な研修をおこなっています。



●普通救命講習Ⅲ
いざという時の救急対応 5月16日実施
大磯町消防職員より救命対応を教わりました。小児向けの人工呼吸と心臓マッサージ、AEDの使用方法など、皆さん真剣に学んでいました。

●子育て研修会 7月3日、11日実施
大磯町の子ども発達相談員(臨床心理士)の先生より、子どもの発達について学びました。子育てをめぐる状況の変化についてお話を聞きました。他にも、小児科の先生より、乳幼児がかかりやすい病気とその対応、ヒヤリハットの事例について学びました。(6月22日実施)



次回の研修会 9月4日(月曜日)14時~16時 参加受付中です！

申込先2次元コード↓

オンライン研修:Zoom (Zoom環境設備が整っていない方は会場参加もできます。)



療育研修会 「発達障害がある子のサポート入門」

講師 阿部 利彦氏(星槎大学大学院教育実践研究科教授)

こちらは町内在住・在勤の方ならどなたでも参加できます。子育て中の保護者の方もぜひどうぞ！詳しくはホームページ、広報8月号をご覧ください。ご不明な点は下記までお問合せください。

ファミリー・サポート・センターは子育て支援センター(すくすく)にあります。



ファミリー・サポート・センター事務局
子育て支援センター すくすく内
大磯町大磯387-3

☎ 0463-61-4150

Mail kosodate-c@town.oiso.kanagawa.jp

月曜日~土曜日(祝日は除く)

午前9時~

午後5時まで



ご希望により、本庁舎または子育て支援総合センター(めばえ)でも対応いたします。事前にご連絡をお願いします。

